

## 財団法人大学コンソーシアム京都よりインターンシップ実習生を受け入れました

本学図書館は、9月8日（水）から9月14日（火）にかけて、財団法人大学コンソーシアム京都が京都市内の他大学から希望者を募って実施するインターンシップ実習生を受け入れました。実習生は、閲覧カウンター業務を中心に図書館の仕事全般を研修しました。

## 貴重書展示会「2010年高校生が知っている世界の有名な書物展」の夏の部を開催しました

本学図書館がオープン・キャンパスの開催日に行っている貴重書展示会「2010年高校生が知っている世界の有名な書物展」の夏の部を8月6日（金）から8月8日（日）までの3日間と9月11日（土）に開催しました。6月20日（日）のオープン・キャンパス時に開催した時よりも遥かに多くの高校生たちが見学に訪れ、教科書などで習った書物の「本物」を目にして、驚いていました。（P.13に関連記事）



## 第5閲覧室を改装して機能を高めました

本学図書館は夏期休暇中に、8号館地下にある2つの閲覧室のうち第5閲覧室は、今まで雑誌や新聞の閲覧を中心に運営してきましたが、今回はやさしい英語の読み物を中心とする多読

用の英語図書（Books for Extensive Reading）や学習に必要な百科事典・辞書も併せて配架することにしました。また、第5閲覧室に配架してあるBooks for Extensive Reading関係の図書はこの閲覧室で貸出返却ができるようになりました。



なお、従来どおりこの部屋で使えるノートパソコンの貸出を行っておりますので、ご希望の方は閲覧カウンターへ申し出てください。

## 「貴重書デジタルアーカイブ」に古辞書を追加掲載しました

本学図書館はホームページ上で公開している「貴重書デジタルアーカイブ」に古辞書5点を追加掲載しました。この貴重書デジタルアーカイブは、貴重書1冊を全頁にわたってデジタル化（電子化）したもので、毎年一定の予算を充当して進めてきたものです。

これまでに、江戸時代から明治時代初期にかけて我が国で作られた語学辞書を中心にしてこの事業を進めており、ここに掲載されたものは、この5点を含めて合計20点になりました。

この貴重書デジタルアーカイブには、1点ごとに資料解説がつけられていますので、我が国の対外交渉史の中で、語学辞書がどのように発達してきたかを確認できます。外国語を学ぶ皆さんの知識と教養の一部になることを願っています。